

平成26年度予算見積調書

課室名：職員健康支援課

担当名：厚生担当

内線：2463

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B12	別所沼会館管理費			一般会計	総務費	総務管理費	人事管理費	職員衛生管理費	
事業期間	平成 8年度～	根拠法令				戦略項目			
						分野施策			
<p>1 事業概要</p> <p>職員の福利厚生の増進を図るため、宿泊施設である別所沼会館の適正な維持管理を行う。</p> <p>1 別所沼会館改修工事負担金 2,000</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 土地・建物ともに県の所有である別所沼会館は、共済組合が行政財産使用許可を受け組合員の宿泊施設として営業している。共済組合では、施設の老朽化に伴う改修工事を実施することとしているが、その工事費用の一部を負担金として県が交付するものである。なお、負担金の額は、共済組合が県に支払う行政財産使用料の額を上限とする。</p> <p>(2) 事業計画 平成25年度 屋根防水・空調設備・排水管等緊急修繕、厨房機器修繕・更新、共用トイレ改修、宿泊室設備改修) 平成26年度 自動火災報知設備等改修、会議室内・1Fホール床改修、インターネット回線設備、空調用自動制御機器設備改修ほか 平成27年度 空調関係機器補修・配管更生、客室空調個別化 平成28年度 電気設備補修・更新、高架水槽更新 平成29年度 外壁点検・補修、給湯配管更生</p> <p>注) 建物診断に基づく事業計画であり、建物・設備の状況や共済組合の予算等により、実際の工事内容は変更される場合がある。</p> <p>(3) 事業効果 安心・安全で高齢者・障害者に優しい施設環境づくりを進め、別所沼会館を適正に維持管理することにより、快適な利用環境が整備され職員の福利厚生の増進が図られる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 共済組合及び実際の運営を担う民間受託事業者の資金・ノウハウを活用して県有施設の運営・改修を行う。また、別所沼会館は、さいたま市の都市公園である別所沼公園内に位置することから、都市公園の趣旨を活かし、さいたま市と密接な連携をとりながら、施設の有効活用を進める。</p> <p>(5) その他</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>事業主体 地方職員共済組合</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員人件費 9,500千円×0.7人=6,650千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	2,000	2,000							00
前年額	2,000	2,000							